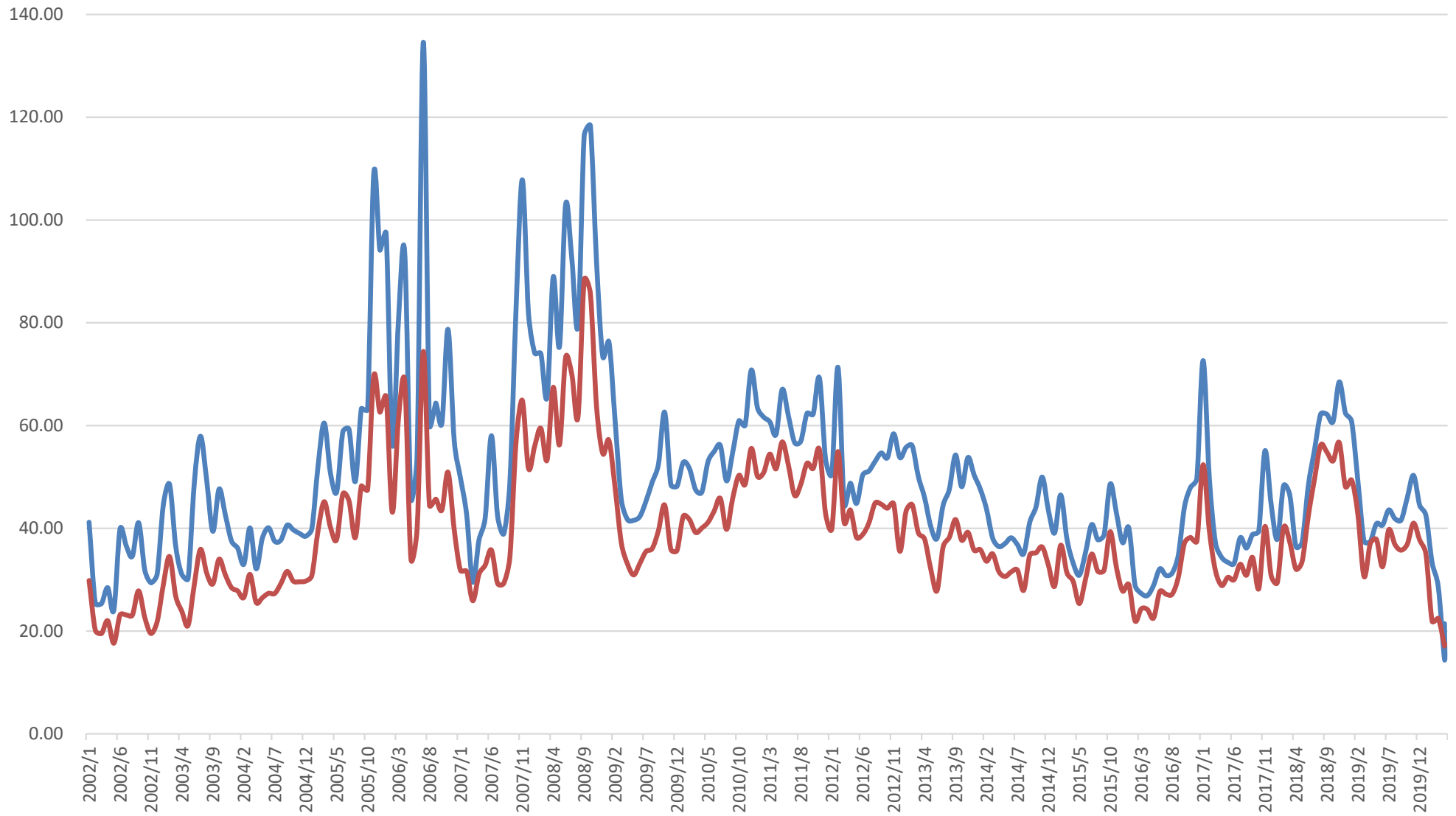


# ドイツはなぜ容量市場を 導入しなかったのか

弁護士 千葉恒久  
[chibat@jc4.so-net.ne.jp](mailto:chibat@jc4.so-net.ne.jp)

2020年6月18日 eシフト(東京)

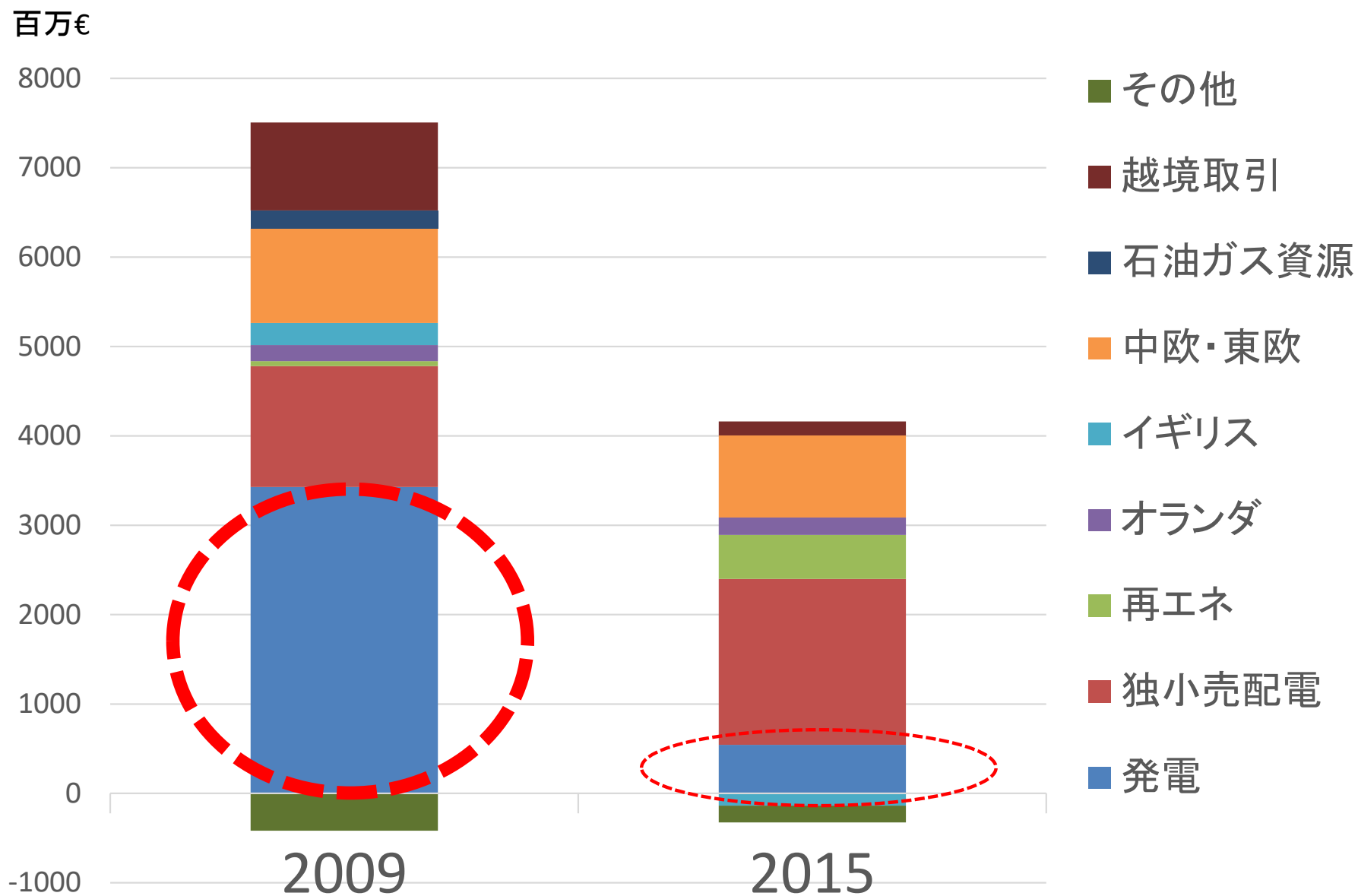
# 電力取引価格の推移（月平均取引価格）



■ ピーク(8-20h) ■ ベース(24h)

(Energie-Chronikより作成)

# 大手エネルギー企業の経営危機



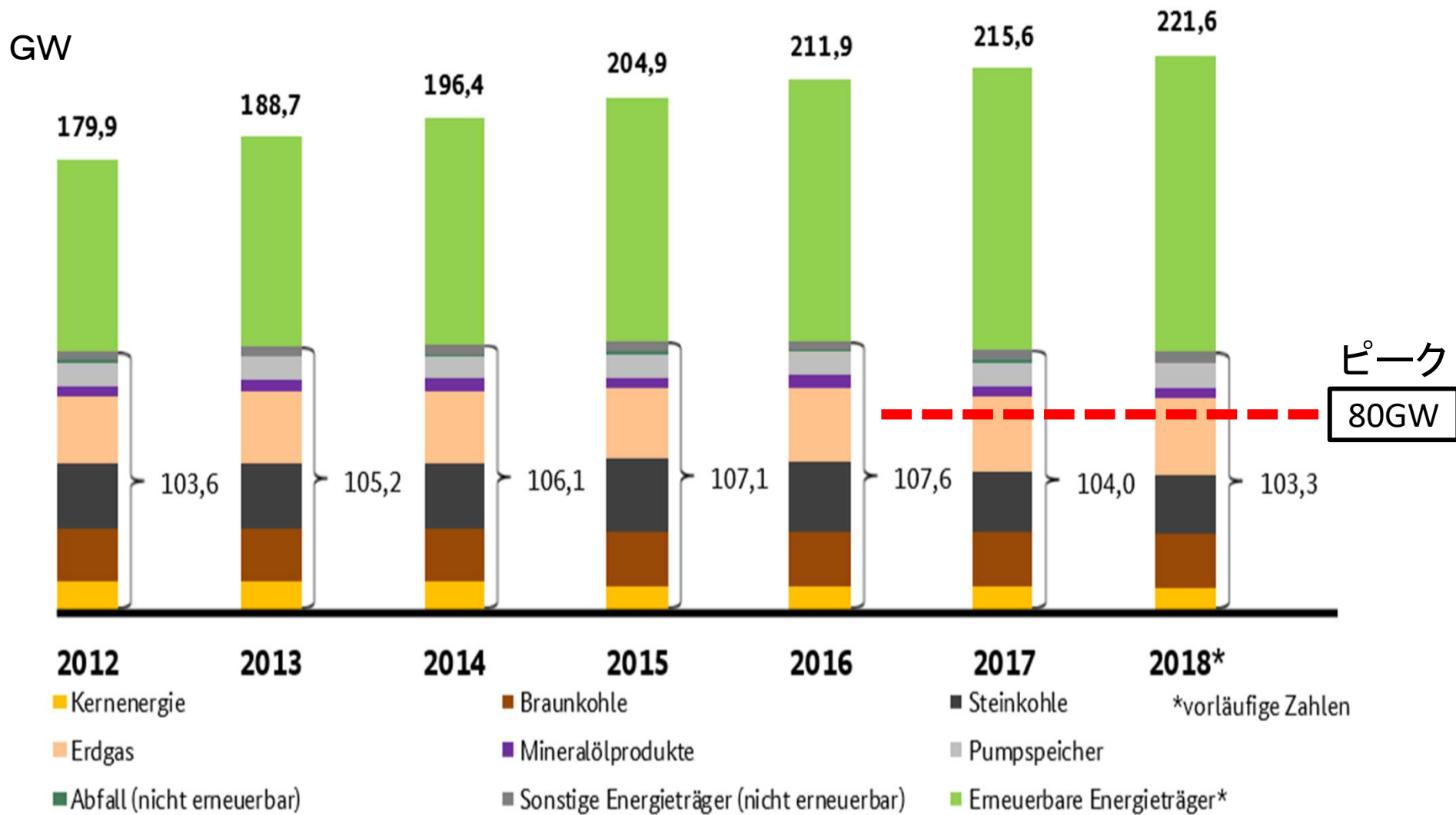
RWEの部門別の営業利益額

(RWE 事業報告書)

# E.On社の株価（2002-2020）



# 発電容量の推移 (2012~2018)



下から 原子力 褐炭火力 石炭火力 ガス火力 石油火力 揚水 廃棄物 その他 再エネ  
 (連邦ネットワーク庁 Monitoringbericht 2019)

# 容量市場をめぐる議論

- 2014年10月  
連邦経済エネルギー省：  
ディスカッションペーパーの公表

「2つの選択肢のうちどちらを選びますか？」

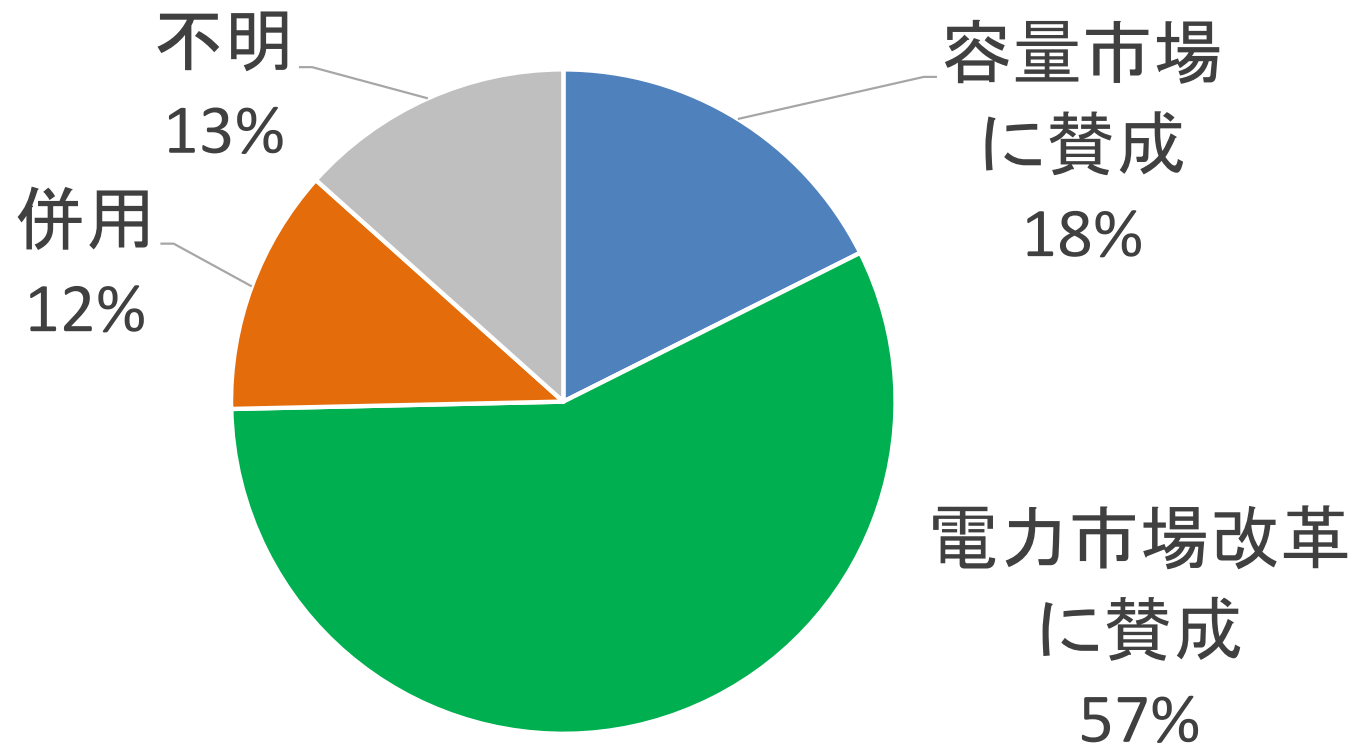
- ① 電力市場改革（「**電力市場2.0**」）  
+ 容量リザーブ
- ② **容量市場**

研究機関による分析報告書（3つの報告書）

電力市場の現状分析

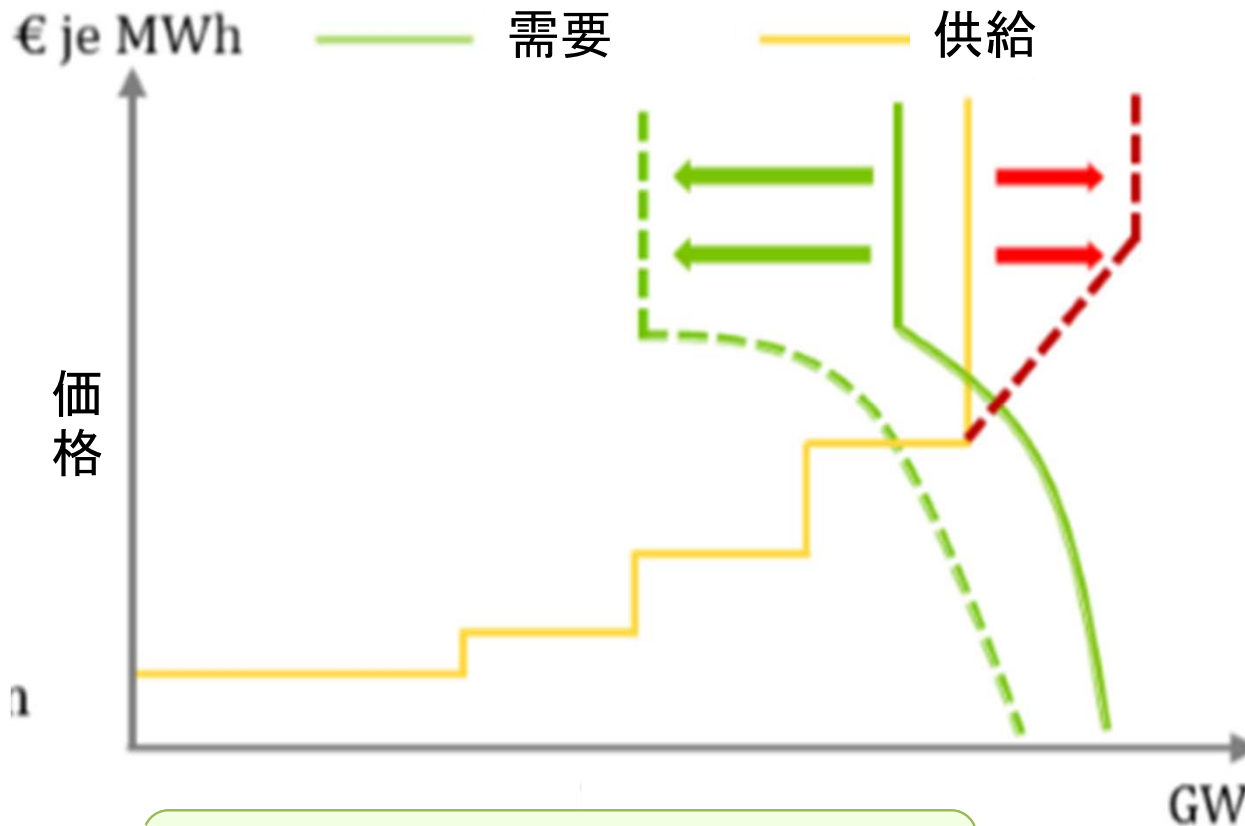
電力市場改革と容量市場のインパクト分析

## 142の団体から出た意見



696の個人・団体が意見書を提出。主要な意見は連邦経済省の特設サイトで紹介された。

# 「電力市場2.0」＝「柔軟性を高める」



供給サイドの柔軟性を高める  
...例えば

越境取引

非常用電源

調整用電源  
(再エネ・蓄電)

需要サイドの柔軟性を高める  
...例えば

需要調整能力の活用

託送料金  
改革

スマート  
メーター

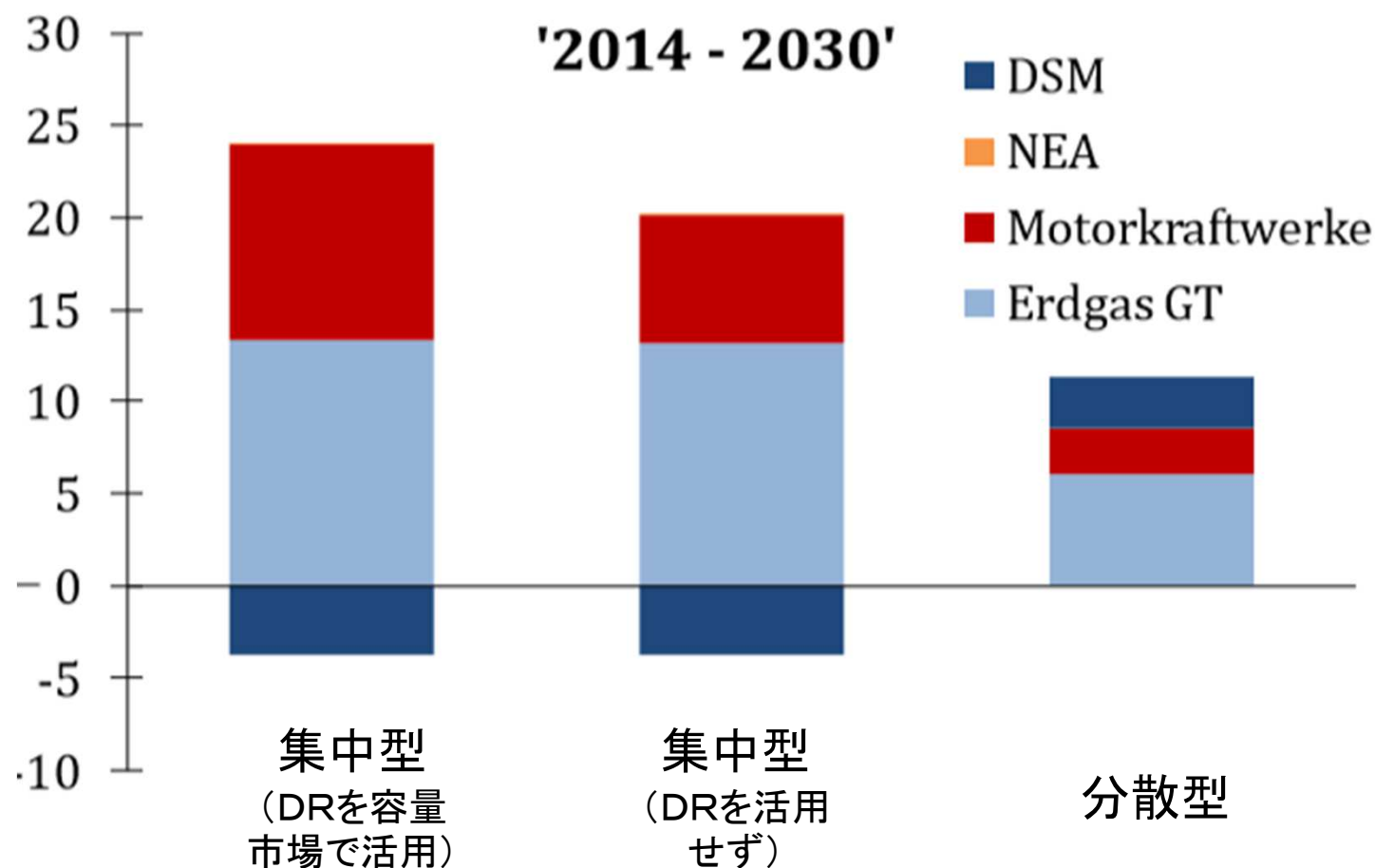
電気自  
動車

市場情報  
公開



# 容量市場のデメリット

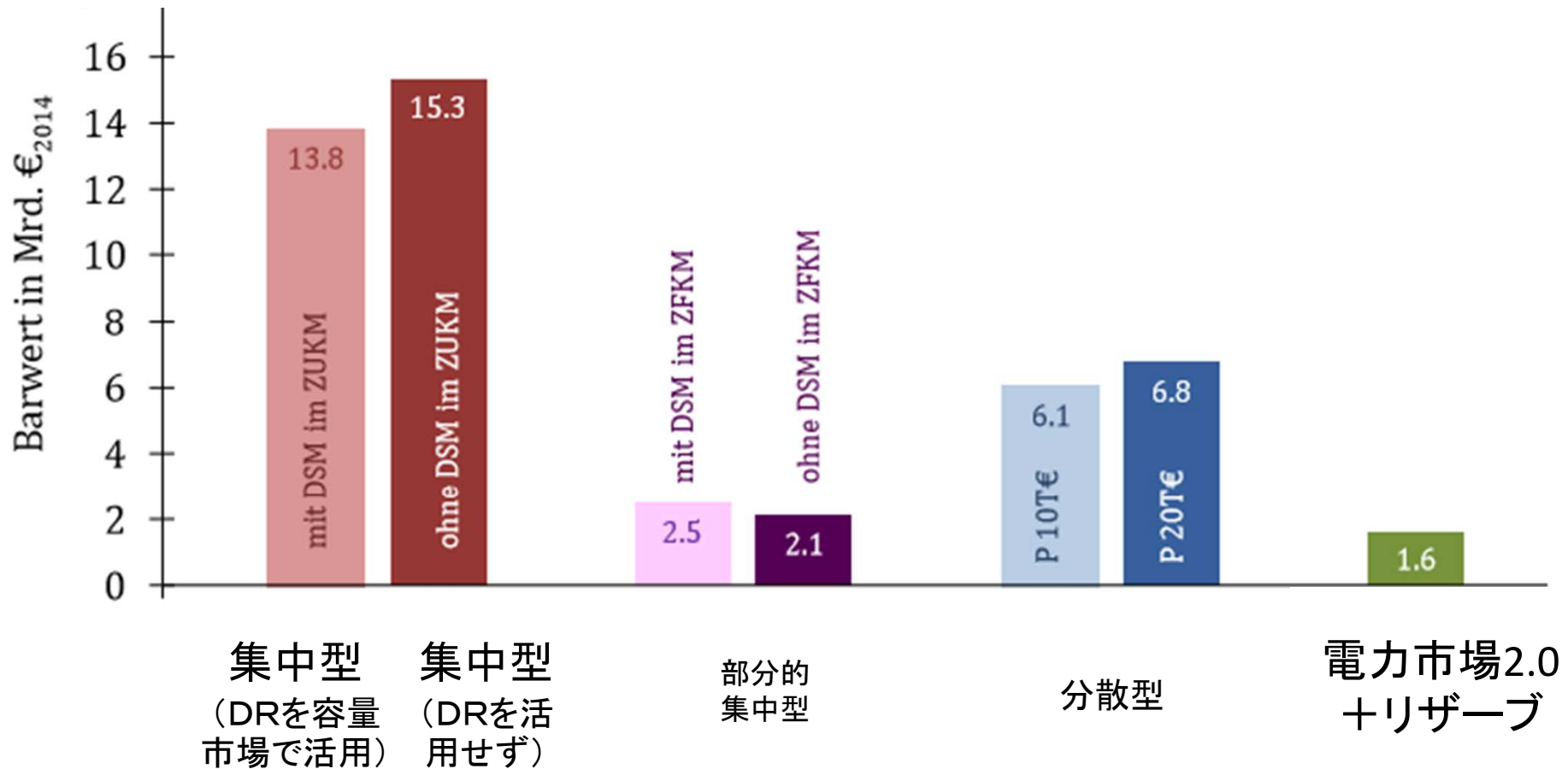
## 「電力市場2.0に比べ発電容量が増加する」



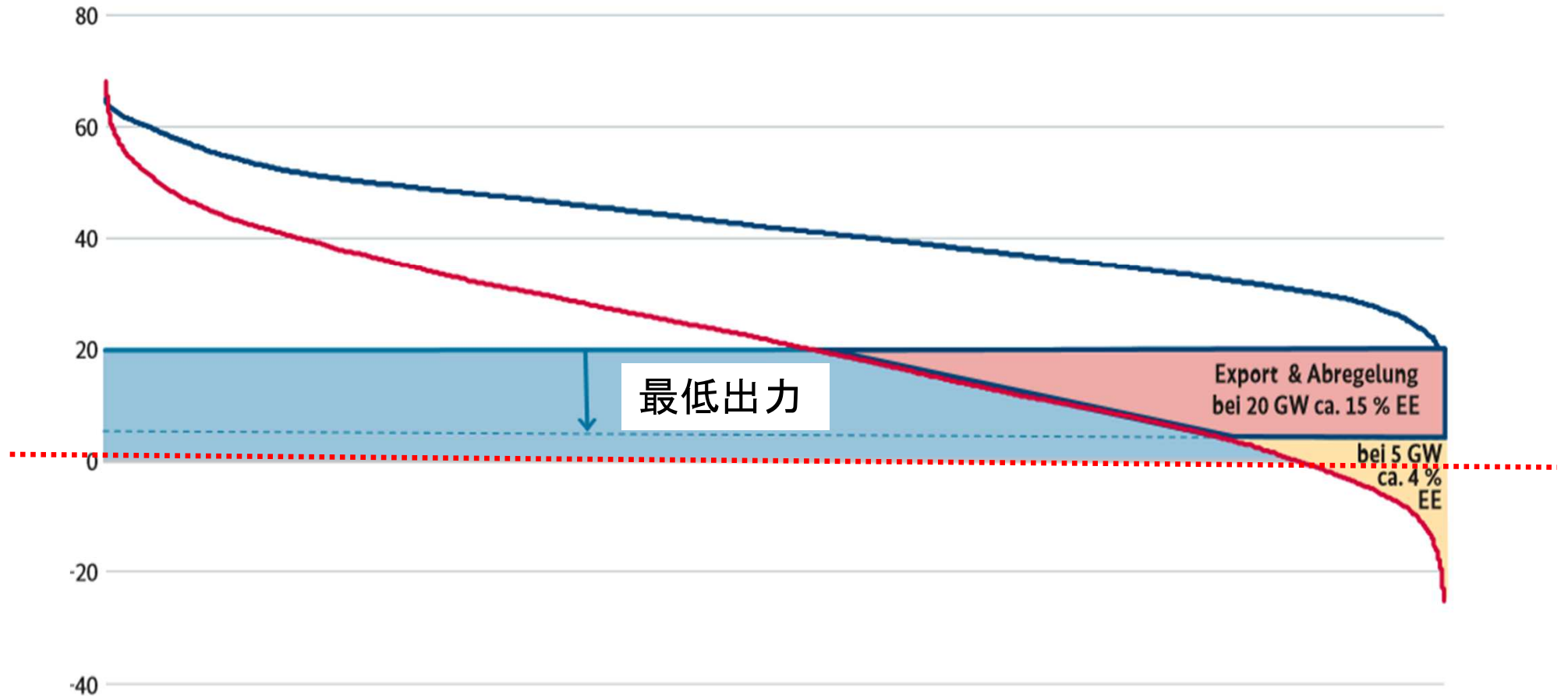
# 容量市場のデメリット

## 「電力市場2.0に比べ需要家の負担が増加する」

10億ユーロ



# 容量市場のデメリット 「再エネの活用を妨げる」



残余需要の年間分布 再エネ率25% 再エネ率60%

# 総合評価

	効率性 Effizienz	実効性 Effektivität	実現の容易さ Umsetzbarkeit	制御リスク Risiken regulierung	欧州市場 Europa	需要家の負担 Kosten Verbraucher
エネルギー市場2.0	++	+	++	++	++	++
エネルギー市場2.0 +リザーブ	+	++	+	+	+	+
集中型容量市場	-	++	-	--	±	--
分散型容量市場	±	+	±	±	--	-

- 4送電事業者

「われわれは電力市場をより発展させていくというコンセプトを支持する。」

- 連邦カルテル局

「競争の観点から電力市場を最適化する方針(「電力市場2.0」)に賛成する。…現在の状況は市場の欠陥によるものではない。過剰な発電施設が採算性の低下、市場からの撤退、投資控えにつながっているだけである。」

- 環境保護団体(BUND)

「われわれは容量市場の導入に反対する。従来型の発電、とりわけ石炭火力発電を優遇することにつながる危険性が大きすぎ、気候保護とエネルギー転換の妨げになりかねない。」

- ファッテンファル社

「やり直しがきかない中央型の容量メカニズムを今すぐ導入することは目的にかなっていない。なぜなら、非常に複雑なシステムであり誤りが起きがちであるうえ、恒常的な補助制度を新たに導入する危険があるためである。」

- ・ 電力供給事業者団体 (BDEW)

「グリーンペーパーは、容量市場の制御上のリスクと増加コストを一方的に強調している。」

# 市場改革の道を選択

2015年7月

連邦経済エネルギー省：**ホワイトペーパー**公表

「電力市場改革は供給の安全性を保障する」

「電力市場改革は容量市場よりコストが安く、改革を促し、持続的である」

「市場改革のために20の措置を講ずる」

「エネルギー転換が市場とネットワークにもたらす課題も克服できる」

2016年6月 「**電力市場法**」の制定

# 「容量リザーブ」とは

- 電力不足が起きた場合にだけ稼働
- 待機コストを補填
- 対象の発電所は入札で決定（当初2GW）
- 通常の発電事業には戻れない



# まとめ

## 1 議論の道筋

開かれた／実証的な議論を経た政策決定

## 2 容量市場の経済的／環境的なコストが強く意識された

## 3 エネルギー転換とEU域内市場との整合性を重んじた